

## 公募型プロポーザル審査の選定結果について

地方独立行政法人大阪市博物館機構

### 1. 案件名称

地方独立行政法人大阪市博物館機構 事業継続計画（BCP）策定業務委託

契約期間：契約締結日から令和8年3月31日まで

### 2. 審査委員会の開催日及び開催場所

開催日：令和7年2月21日（金）

開催場所：大阪歴史博物館 4階 第三会議室

### 3. 選定した受注予定者

SOMPOリスクマネジメント株式会社

### 4. 審査委員（順不同、敬称略）

立花 和雄（独立行政法人国立美術館 国立国際美術館 総務課長）

中井 康成（地方独立行政法人天王寺動物園 総務課長）

浜田 拓志（独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター 客員研究員）

### 5. 審査を行った事業者

4者

6. 評価基準及び審査結果（審査委員の評価点の合計点）

| 評価項目          | 評価基準  | 配点   | A社   | B社   | C社   | D社   |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| 1. 被害の評価手法    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連資料を基に、各館の地域性や博物館等の特性等を踏まえた具体的な被害想定シナリオを設定できているか。</li> <li>・設定した各被害想定シナリオ下における、各館及び機構事務局の課題を適切に捉えられているか。</li> </ul>  | 75点  | 41点  | 64点  | 60点  | 54点  |
| 2. 策定手法の具体性   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館等の特性を踏まえた適切なヒアリング手法が確立されており、ヒアリング内容は目的に適したものとなっているか。</li> <li>・策定後のBCPの改訂手法は、現場での継続的な改善に資する実効性のあるものか。</li> <li>・研修の内容は、当機構職員がBCPの活用方法を具体的に理解できるものになっているか。</li> </ul> | 105点 | 57点  | 91点  | 79点  | 69点  |
| 3. コストパフォーマンス | 費用対効果が高い策定手法になっているか。  | 30点  | 17点  | 21点  | 20点  | 25点  |
| 4. 実施体制、実現可能性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の実施体制や手法、業務スケジュールの設定が具体的であり、実現性がある提案となっているか。</li> <li>・事業者は博物館等におけるBCP策定に関する能力を十分に有しているか。</li> </ul>  | 60点  | 28点  | 51点  | 45点  | 45点  |
| 5. 実績         | ・事業者は、類似または同様の業務に関する受注実績や優秀な業務実績等を有しているか。   | 30点  | 9点   | 28点  | 21点  | 22点  |
| 合計            |   | 300点 | 152点 | 255点 | 225点 | 215点 |

## 7. 審査結果

審査の結果、評価の合計点が最も高かった、SOMPOリスクマネジメント株式会社を本業務委託の受注予定者として選定する。